

科目名	図 画 工 作	教員名	小西 修一 <small>こにし しゅういち</small>	開 講	保育科	1年次	前・後期																																
<p>・目的と内容</p> <p>子どもたちが絵を描いたり、粘土や紙・木片などで造形活動することは、幼児教育の中でも重要な位置を占めています。それは、様々な造形活動の中で、考える力・コミュニケーションの力・豊かな感覚・手と目の協応動作・運動の育成がなされるからです。</p> <p>しかし、絵を描いたり、紙や木での造形、粘土などで形を作るためには、そのための基礎的な力『基礎能力』が必要です。子どもたちが、造形活動を楽しみ、表現の意欲を持つためには、この『基礎能力』を身につけてやらなければなりません。そして、教える側は教師としての基礎能力を身につけなければなりません。</p> <p>乳幼児期の造形表現の内容・指導を、実習を通して具体的に学びます。この授業を通して、一人一人に表現する楽しさ、表現できた喜びを感じてもらいたい。</p>																																							
<p>・授業計画 [ 単位数：2単位、授業週数：30回 ]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>[ 前期 ]</th> <th>[ 後期 ]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 乳幼児の美術教育のねらい</td> <td>1. 工作活動</td> </tr> <tr> <td>2. 美術教育の歴史</td> <td>2. 工作活動</td> </tr> <tr> <td>3. 美術教育の進め方</td> <td>3. 工作活動</td> </tr> <tr> <td>4. 描画材の選び方・使い方(絵の具・クレヨン)</td> <td>4. 工作活動</td> </tr> <tr> <td>5. 描画表現の基礎能力</td> <td>5. 未満児の造形指導</td> </tr> <tr> <td>6. 描画表現の基礎能力</td> <td>6. 3歳児の造形指導</td> </tr> <tr> <td>7. 描画表現の基礎能力</td> <td>7. 4歳児の造形指導</td> </tr> <tr> <td>8. 作品の展示</td> <td>8. 5歳児の造形指導</td> </tr> <tr> <td>9. 粘土による表現活動</td> <td>9. 鑑賞活動の指導</td> </tr> <tr> <td>10. 粘土による表現活動</td> <td>10. カリキュラムの組み立て方</td> </tr> <tr> <td>11. 版画による表現活動</td> <td>11. 3歳児の年間計画</td> </tr> <tr> <td>12. 版画による表現活動</td> <td>12. 4歳児の年間計画</td> </tr> <tr> <td>13. 工作のための基礎能力</td> <td>13. 5歳児の年間計画</td> </tr> <tr> <td>14. 工作道(用)具・材料の選び方使い方</td> <td>14. 造形活動の評価</td> </tr> <tr> <td>15. まとめ</td> <td>15. まとめ</td> </tr> </tbody> </table>								[ 前期 ]	[ 後期 ]	1. 乳幼児の美術教育のねらい	1. 工作活動	2. 美術教育の歴史	2. 工作活動	3. 美術教育の進め方	3. 工作活動	4. 描画材の選び方・使い方(絵の具・クレヨン)	4. 工作活動	5. 描画表現の基礎能力	5. 未満児の造形指導	6. 描画表現の基礎能力	6. 3歳児の造形指導	7. 描画表現の基礎能力	7. 4歳児の造形指導	8. 作品の展示	8. 5歳児の造形指導	9. 粘土による表現活動	9. 鑑賞活動の指導	10. 粘土による表現活動	10. カリキュラムの組み立て方	11. 版画による表現活動	11. 3歳児の年間計画	12. 版画による表現活動	12. 4歳児の年間計画	13. 工作のための基礎能力	13. 5歳児の年間計画	14. 工作道(用)具・材料の選び方使い方	14. 造形活動の評価	15. まとめ	15. まとめ
[ 前期 ]	[ 後期 ]																																						
1. 乳幼児の美術教育のねらい	1. 工作活動																																						
2. 美術教育の歴史	2. 工作活動																																						
3. 美術教育の進め方	3. 工作活動																																						
4. 描画材の選び方・使い方(絵の具・クレヨン)	4. 工作活動																																						
5. 描画表現の基礎能力	5. 未満児の造形指導																																						
6. 描画表現の基礎能力	6. 3歳児の造形指導																																						
7. 描画表現の基礎能力	7. 4歳児の造形指導																																						
8. 作品の展示	8. 5歳児の造形指導																																						
9. 粘土による表現活動	9. 鑑賞活動の指導																																						
10. 粘土による表現活動	10. カリキュラムの組み立て方																																						
11. 版画による表現活動	11. 3歳児の年間計画																																						
12. 版画による表現活動	12. 4歳児の年間計画																																						
13. 工作のための基礎能力	13. 5歳児の年間計画																																						
14. 工作道(用)具・材料の選び方使い方	14. 造形活動の評価																																						
15. まとめ	15. まとめ																																						
<p>・講義の進め方</p> <p>講義で学んだことを実技で確かめていきます。</p> <p>前期は、基礎的内容が中心。後期は子どもの発達段階を踏まえて、指導内容・指導方法を学びます。</p>																																							
<p>・試験と成績評価</p> <p>実技の取り組みと作品の内容、それと出席状況で総合的に評価します。</p>																																							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>幼児の造形教育を考えると、基礎能力というものが根本的な問題になります。教師が真剣に指導に取り組むとき、基礎能力をどの子にもおくりとどけようと考えましょう。そのためには、教師としての基礎能力を自らが身につけなければなりません。</p> <p>美しいものを愛し、美しいものを自らの手で作り出す。醜いものを拒み、醜いものを美しいものへと変えていく。そんな心と力をこの講義と実習の中で育ててほしいと願っています。</p>																																							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：幼児の絵画指導 絵の具 初めの一步(黎明書房) 松浦龍子 資 料：必要に応じて配布する 用 具：描画用具、工作用具等を購入してもらいます。</p>																																							